

平成23年度 国立江田島青少年交流の家教育事業

海色創造塾

～私たちの郷土江田島から世界にはばたく「中谷造船」の取組みから
私たちの夢を広げ、志を高めよう～

- 【趣 旨】 様々な人々との出会いやコミュニケーション能力・自己表現能力・社会参画体験の演習等を通して、自立的・協働的なリーダー的力量を形成する。
- 【主 催】 独立行政法人国立青少年教育振興機構国立江田島青少年交流の家
江田島市教育委員会
- 【期 日】 平成24年1月28日（土）、2月4日（土）、2月18日（土）、2月26日（日）
3月17日（土）
- 【会 場】 国立江田島青少年交流の家、中谷造船株式会社、江田島市スポーツセンター
- 【参加者数】 11人（高校生2人、中学生9人）
- 【主な内容】 中谷造船株式会社見学、チラシ作成、講演会企画・運営
- 【企画・運営のポイント】

この事業は、平成19～21年度に、国立三瓶青少年交流の家、国立吉備青少年自然の家、国立山口徳地青少年自然の家と当施設が共同で調査研究を行った「発達段階に応じたリーダー養成プログラムの開発と試行」の成果を生かした事業である。

自立的・協働的なリーダーとして明日の社会を生き抜く力を青少年が獲得するためには、

- 1 自己肯定感や自己有用感の効用につながる「個の確立」
- 2 社会で人間関係を創りながら自立的に生きていくための「自立力」
- 3 社会で主体的に貢献していく存在となる「社会参画力」

の育成・支援をする必要があることを踏まえ、次の点に留意しプログラムの企画・運営を行った。

- (1) 自己肯定感をもち社会参画への意欲を高めるために、地元の企業である中谷造船株式会社の取組みの素晴らしさから学び、学んだことを多くの人に伝えるための講演会を企画立案し運営まで行った。
- (2) 社会参画への意欲をさらに高めるために、プロのグラフィックデザイナーを講師として招き、チラシ作りの専門的な指導をしてもらい、より積極的に講演会の広報活動ができるようにした。
- (3) コミュニケーション能力・自己表現能力を高めるため、中谷造船株式会社が建造した電気推進船「みやじま丸」に乗船し、利用者にインタビューする活動を取り入れた。また、プログラムの中で、話し合う時間を十分に取し、「聴く」「話す」活動を増やした。

【内容・プログラム】

1月28日(土)「学ぶ」

時 間	内 容
10:00～10:15	開講式
10:15～10:45	目的を知ろう 「私たちの夢を広げ、志を高めよう」 私たちの郷土江田島から世界にはばたく「中谷造船」の取組み、社長さんの思いから学ぼう ①自ら学ぶ ②伝える
11:00～13:00	中谷造船について知ろう ・中谷造船株式会社見学 講師：中谷造船株式会社社員
13:15～14:00	昼 食

14:00~16:00	中谷造船について学んだことをまとめよう <ul style="list-style-type: none"> ・中谷造船の素晴らしいところは ・みんなに伝えたいことは ・もっと知りたいことは
-------------	---

2月4日(土)「伝えるためのイベントを企画」

時 間	内 容
10:00~12:00	多くの人に伝えよう <ul style="list-style-type: none"> ・どのような企画を立てるか ・そのために必要なことは
12:00~13:00	昼 食
13:00~16:00	たくさんの参加者を集めよう <ul style="list-style-type: none"> ・広報用チラシ作成 講師：グラフィックデザイナー 広本 理絵

2月18日(土)「イベントに向けた準備」

時 間	内 容
10:00~12:00	企画を実現するための準備を進めよう① <ul style="list-style-type: none"> ・準備内容の確認及び役割分担 [グループワーク] <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ完成 ・発表用資料作成 ・進行表作成 等
12:00~13:00	昼 食
13:00~16:00	企画を実現するための準備を進めよう② [グループワーク] <ul style="list-style-type: none"> ・進行表作成・練習 ・発表準備・練習 [全体で確認]

2月26日(日)「イベントに向けた準備」

時 間	内 容
13:00~13:30	宮島へ移動
13:30~15:30	みやじま丸取材
15:30~16:00	交流の家へ移動
16:00~16:30	ふりかえり

3月17日(土)「イベントの実施」

時 間	内 容
10:00~12:00	会場準備, リハーサル
12:00~13:00	昼 食
13:00~13:30	受 付
13:30~15:00	運 営 「スゴ船～江田島から世界にはばたく中谷造船の技術に迫る!～」 講師：中谷造船株式会社 社長 中谷 尚道 氏
15:00~16:00	片付け, ふりかえり
16:00~16:15	閉講式

【活動の実際】



中谷造船株式会社の見学



グラフィックデザイナーの指導によるチラシ作り



イベントの進行表作成



講演会での講師へのお礼の挨拶

【成果とその普及】

- (1) 地元の企業である中谷造船株式会社社長の講演会を企画立案し運営することを通して、参加者はよりよい講演会にしようとする積極的に意見を出し合うなど、社会参画意欲の向上につながった。また、お互いのよさを認め合うなど、自己肯定感の向上にもつながった。
- (2) グラフィックデザイナーに指導を受け自分たちでチラシを制作したことで、参加者は講演会の広報を積極的に行うことができた。また、講演会当日は、来られた方から「受付の姿が素晴らしかった」と賞賛されるなど、自分の仕事に責任を持って堂々とした姿で講演会を最後までやりきることができ、達成感を得ることができた。
- (3) 「みやじま丸」でのインタビューを通して、自分から積極的に話しかけることで、相手のいろいろな思いを聞くことができることに気づいた。また、企画の話し合いで、自他の意見が繋がってよい意見になっていくことに気づくなど、積極的にコミュニケーションをとろうとする意欲が高まった。
- (4) リーダー的力を形成する上で重要な「自己発見」「対人関係の見直し」「社会参画意欲」の3つのプログラム目標に対する達成度を4段階で自己評定した結果、参加者から高い自己評価を得ることができた。

項目	平均値	肯定的回答の割合
自己発見	3.01	90%
対人関係の見直し	3.00	90%
社会参画意欲	3.01	100%

- (5) 江田島市観光協会と連携することにより、地元の企業である中谷造船株式会社から講師を招くことができた。また、講演会終了後、市内中学校の校長より、「職員や生徒にも今回の話をしてもらいたい」という声が聞かれた。